



萩森林計画区における 次期計画についての検討方向

大葉山国有林(阿武町)

林野庁 近畿中国森林管理局
山口森林管理事務所

次期計画の検討方向

次期計画の検討における重要事項①

1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 森林病虫害による被害への対策
- 野生鳥獣による被害への対策

3

次期計画の検討における重要事項②

2 林業の成長産業化への貢献

- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

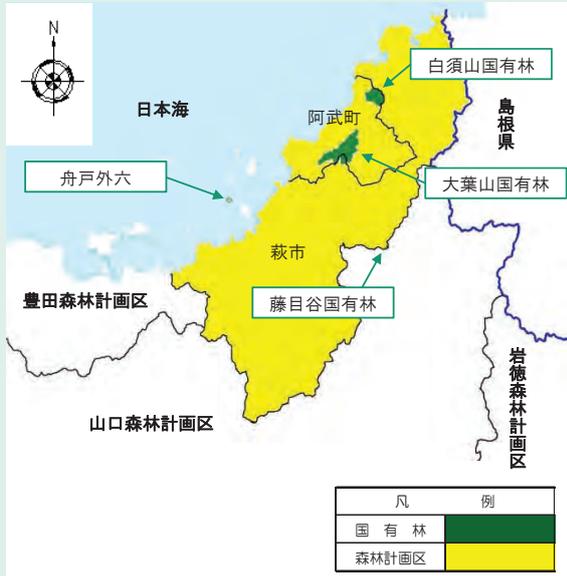
3 「国民の森林^{もり}」としての管理経営

- 企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

4

【萩森林計画区位置図】



○萩森林計画区は、山口県北部に位置し、国有林野は主に森林計画区の北部の阿武町を中心に所在。

○森林の総面積66千haのうち国有林野は1千ha（2%）。

○国有林野面積の60%が水源かん養保安林に指定されており、下流部の水源涵養機能の確保に重要な役割。

（該当市）
萩市、阿武町

森林資源の状況

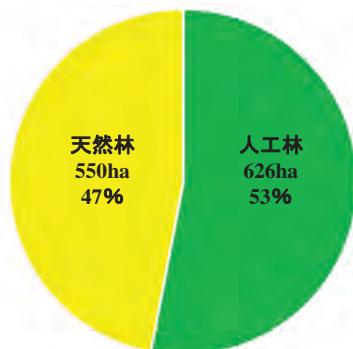
○面積割合は人工林が53%、天然林が47%

○人工林の蓄積割合は、ヒノキ47%、スギ28%、アカマツ25%

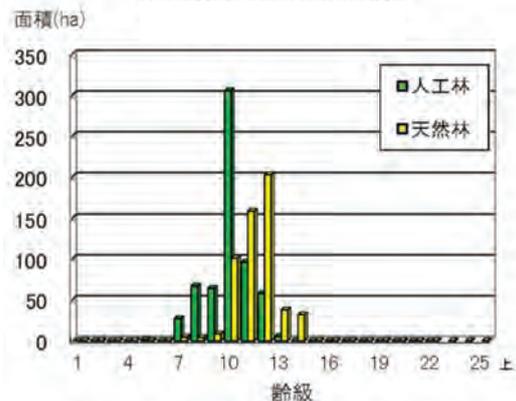
○人工林の齢級は10齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】



【人天別齢級構成】



機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	306	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持タイプ	—	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	—	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成タイプ	—	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養 ^{かん} タイプ	893	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
機能類型区分設定外	3	上記以外の森林

注：四捨五入により、内訳と合計が一致しない。

【機能類型別割合】



7

主要事業（現行計画）

・伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
—	18,328

・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
—	—

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
—	—	—

・林道

現行計画量		
	路線数 (箇所)	延長 (m)
開設	—	—
改良	—	—



白須山国有林（阿武町）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	3
保安林整備 (ha)	—

8

公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

国土の保全

○治山事業

治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能や、生活環境の維持向上を図ります。

溪間工



工事前



工事後

白須山国有林（阿武町）

野生生物による森林被害への対応

○ニホンジカによる森林被害への対策（捕獲事業）

近年ニホンジカの食害が深刻化し、生態系への悪影響が懸念。地域社会等と連携した個体数調整を推進。



大葉山国有林(阿武町)



白須山国有林(阿武町)

11

森林病虫害による森林被害への対応

○森林病虫害による森林被害への対策

周辺民有林と連携し、薬剤の地上散布、樹幹注入、伐倒駆除等により被害拡大を防止。

捕獲駆除



右谷国有林(岩国市)

12

林業成長産業化への貢献

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～ 間伐の低コスト化、小径木の利用拡大 ～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ 一貫作業システム ～

- 植付けの時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植付が可能。
- 木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ コンテナ苗 ～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。

コンテナ

育成孔（キャビティ）

リブ（1mmの突起）

容器底面（開放）

根

根巻き防止

空気根切り

出典：『コンテナ苗基礎知識』（林野庁）

リブやスリット等により根巻きが防止され、十分に発達した根系になっている。

コンテナ苗

コンテナ底面に穴が開いており、コンテナ下部に到達した根が空気に触れると自然に根の成長が止まること

木材の利用促進

国産材のPR活動等を通じて公共建築物等の木造化、内装材木質化の推進、間伐材の森林土木事業への活用及びこれまで利用されてこなかった小径木の木質バイオマス利用等、木材利用の推進に取り組む。

木材を利用した溪間工



間伐材を利用した筋工



白須山国有林（阿武町）

も り
「国民の森林」としての管理経営

国有林野の活用

○地域の振興

国有林野の保健・文化・教育的利用の推進や利活用、森林の整備、民有林材を含めた安定供給体制の構築、地域の農林業に多大な被害を与えている野生鳥獣への対策等を通じて、地域産業の振興、住民の福祉に寄与。



世界遺産区域内の森林施業方法
についての意見交換会



大板山たたら製鉄跡と
大葉山国有林（萩市）

国民参加による森林づくり

○自主的な森林整備等へのフィールドの提供

NPOや企業等が行う自主的な森林整備等のフィールドの設定に努めています。



ボランティアが実施している森林整備（林道整備）
大葉山国有林（萩市）

国有林で作成する森林計画

